SHARP

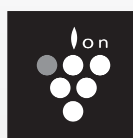
掃除機

取扱説明書

形名

イー シー ビー エックス

EC-BX5

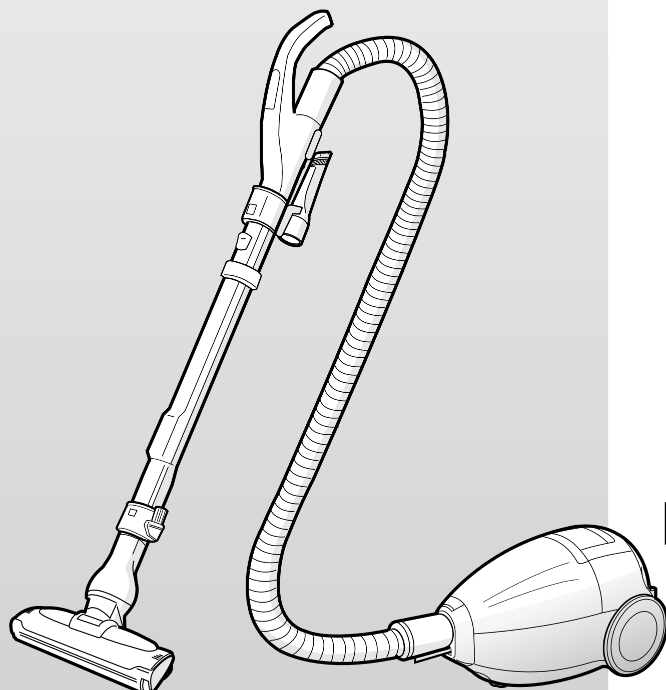


除菌イオン

プラズマクラスターイオン®による空気浄化 ＊1

プラズマクラスターイオンおよびPlasmaclusterは、シャープ株式会社の商標です。

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ご使用の前に、「安全上のご注意」を必ずお読みください。
この取扱説明書は、いつでも見ることができる所に必ず保存してください。



＊1 除菌イオンの効果

試験機関	(財)石川県予防医学協会
測定方法	室温25℃・湿度42％・3畳相当の空間で、掃除機の排気口から1m後方、床面から1.1mでの気中浮遊カビ菌数を測定。
除菌方法	除菌イオンを空気中に放出。

もくじ

安全上のご注意

この取扱説明書および商品には、安全にお使いいただくために、いろいろな表示をしています。
内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

■「表示」を無視して、誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。

 **警告** 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」を示しています。

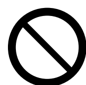
 **注意** 「けがや財産に損害を受けるおそれがある内容」を示しています。

■お守りいただく内容の種類を、「図記号」で区分して説明しています。

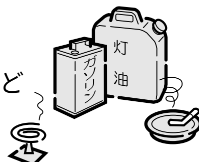
 禁止  ぬれ手禁止 「してはいけないこと」を表しています。

 必ず実行  プラグを抜く 「しなければならないこと」を表しています。

 警告

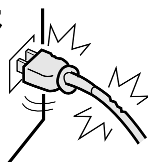

禁止

●引火性のあるものや火の気のあるものそばで使用しない、吸わせない。
・灯油・ガソリン・線香
・タバコの吸殻
・トナーなどの可燃物など
火災の原因。



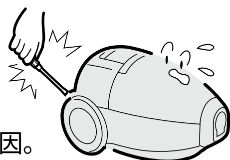
●電源コードや、差込プラグを破損させるようなことはしない。
・回転ブラシの回転部分に巻き込ませない。
・傷付けない・重いものを載せない
・無理に曲げない、引っ張らないなど。
コードが傷み、火災・感電の原因。

●傷んだ電源コードや差込プラグ・ゆるんだコンセントは使用しない。
感電・ショート・発火の原因。




分解禁止

●絶対に分解したり修理改造をしない。
火災･感電･けがの原因。




ぬれ手禁止

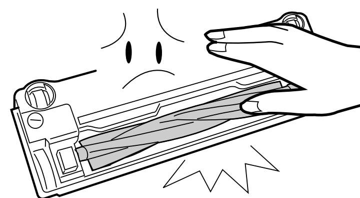
●ぬれた手で差込プラグの抜き差しはしない。
感電やけがのおそれ。


水ぬれ禁止

●水洗いや、風呂場などでの使用、水の吸い込みは絶対にしない。
感電やショート・発火の原因。
(ダストカップセット・フィルターセット・回転ブラシは、水洗いできます)


接触禁止

●回転ブラシや、ローラースイッチ(セーフティーストップ機構)には触れない。
手などにけがをする原因。
とくにお子様にはご注意ください。

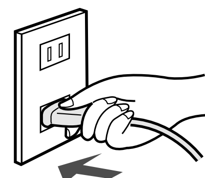


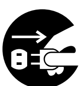

必ず実施

●定格15A・交流100Vのコンセントを単独で使う。
他の器具と併用すると、発熱して発火の原因。

●差込プラグのほこりなどは、定期的にとる。
プラグを抜き、乾いた布で拭く。
プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因。

●差込プラグは、根元まで確実に差し込む。
不完全な差し込みは、火災･感電の原因。



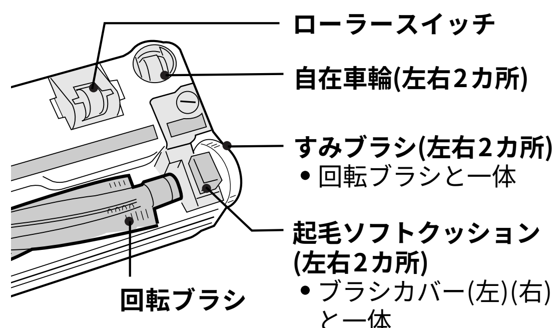

プラグを抜く

●お手入れ・点検のさいは、必ず差込プラグを抜く。
感電やけがのおそれ。

お願い

吸込口(回転ブラシ)は

- **ローラースイッチ・自在車輪・起毛ソフトクッションが摩耗していると、床面を傷めることがあります。**
- **すみブラシは床材の種類や長期間の使用などで摩耗して、ブラッシング効果が弱くなることがあります。**
  必要な部品をお買いあげの販売店でお求めのうえ、交換してください。17 ページ



- **回転ブラシに注油しない。**
  プラスチックが割れる原因。

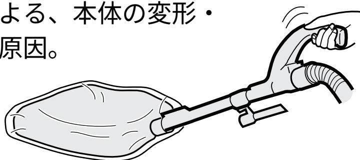
こんなことにもご注意を

- **液体・湿ったごみ・ひもなどは吸わせない。**
  故障の原因。
- **ガラス·カミソリなどの鋭利なものや、大量の砂などは吸わせない。**
  ダストカップや筒型フィルター傷付きの原因。
- **大きなごみや、一度に大量のごみを吸わせない。**
  各部にごみが詰まる原因。
- **石こう·セメント·チョークなどの、細かい粉を吸わせない。**
  フィルター目詰まりによる、吸込力低下の原因。
  (吸わせた場合は、各フィルターをお手入れしてください。13 ページ)
- **ダストカップセットを、はずした状態で運転しない。**
- **土間など土足で歩く場所を掃除しない。**
  吸込口傷付きの原因。
- **掃除機の運転中、テレビの画面にノイズが発生することがあります。**
  (テレビ本体に影響はありません)
- **この掃除機は家庭用です。**
  業務用としての使用はできません。
  また、お掃除以外に使用しないでください。
  故障の原因。

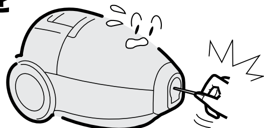
⚠注意


禁止

- **排気口をふさがない。**
  火災の原因。
- **吸込口をふさいで長時間運転しない。**
  過熱による、本体の変形・発火の原因。



- **ホース差込口・ホース・ズームパイプの接点・排気口に、金属類・ピン・などを入れない。**
  感電や故障の原因。

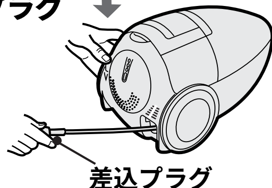



火気禁止

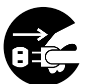
- **火気に近付けない。**
  本体の変形による、ショート・発火の原因。


必ず実施

- **電源コードを巻き取るときは、差込プラグを持つ。**
  プラグが当って、けがをする原因。



- **差込プラグを抜くときは、必ず差込プラグを持って抜く。**
  感電やショートし、発火する原因。


プラグを抜く

- **使用時以外は、差込プラグをコンセントから抜く。**
  けがややけど、絶縁劣化による、感電・漏電・火災の原因。

各部のなまえと組み立てかた

[ページ] 内の数字は主な説明のあるページを示します。

手元スイッチ 6 ページ

手元パイプ

ベンリノズル 8 ページ

着脱ボタン
はずすときは
押しながら抜く。

伸縮レバー

伸縮レバーを引きながら、ズームパイプの長さを調節する。

伸縮レバー

パイプホルダー 12 ページ

ズームパイプ 6 ページ

着脱ボタン
はずすときは
押しながら抜く。

カチッ

ベンリブラシ 8 ページ

ホース
軽くしなやかな材料を使用のため、少し曲がりぐせがつくことがあります。

カチッ

ハンドル
360度回転して、ホースのねじれを防ぎます。

フック 12 ページ

本体ハンドル

ふた

ふた開ボタン 10 ページ

カチッ

底ハンドル(裏面)

ホース差込口

100V接続部

着脱ボタン(裏側)

着脱ボタン　電極板(2本)　電極ピン(1本)

本体側電極孔(4カ所)

裏側

● はずすときは押しながら抜く。

吸込口 (回転ブラシの一部に、Ag^+(銀)イオン加工を施しています)

裏面

吸込口フィルター
汚れが目立ってきたら、ベンリブラシでほこりなどを吸い取ってください。

車軸

自在車輪(左右2カ所)

ブラシカバー(左右2カ所)

から拭きブラシ

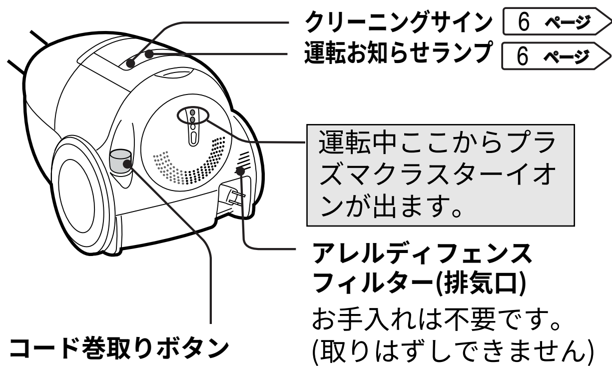
すみブラシ(左右2カ所)

起毛ソフトクッション(左右2カ所)

回転ブラシ 16 ページ

付属品

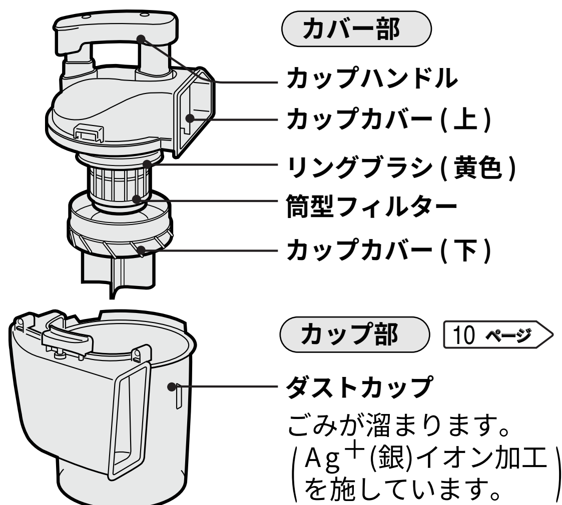
本体の背面



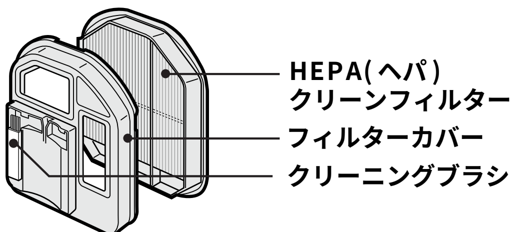
ふたの内部

ダストカップセット 14 ページ

カバー部と、カップ部に分かれます。



フィルターセット 13 ページ



ローラースイッチ(セーフティーストップ機構)

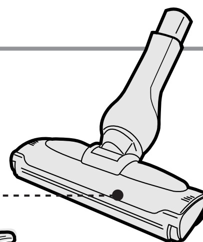
吸込口を床面から離すと、安全のため回転ブラシが自動的に止まります。



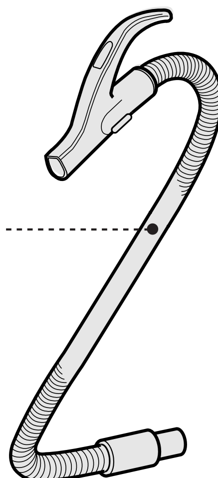
- 床面から離したまま、ローラースイッチに手をふれないでください。
  回転ブラシが動きだし危険です。
  (吸込口を裏返した状態では動きません)

標準付属品

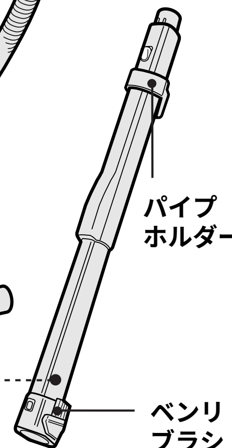
吸込口
(1個)



ホース
(1本)

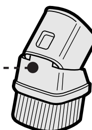


ズームパイプ
(パイプホルダー・ベンリブラシ付き　1本)

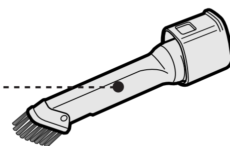


応用付属品

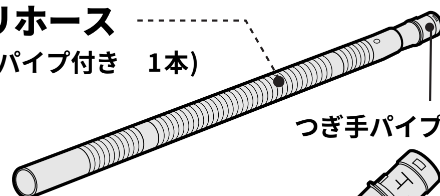
ベンリブラシ
(ズームパイプに装着　1個)



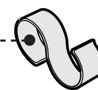
ベンリノズル
(1個)



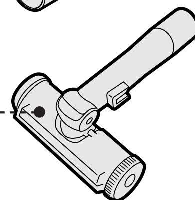
ベンリホース
(つぎ手パイプ付き　1本)



ベンリフック
(1個)



ベンリヘッド
(1個)



印刷物付属品 (各1部)

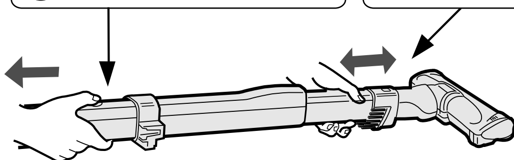
- 取扱説明書(保証書付)
- ベンリヘッドの使いかた

お掃除のしかた

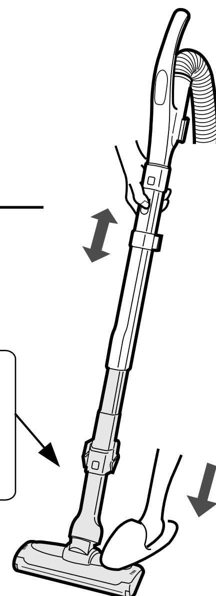
お掃除の手順

1 **お掃除に合わせて、吸込口・ベンリヘッド・ベンリブラシ・ベンリノズルのいずれかを取り付ける。** 7～9 ページ

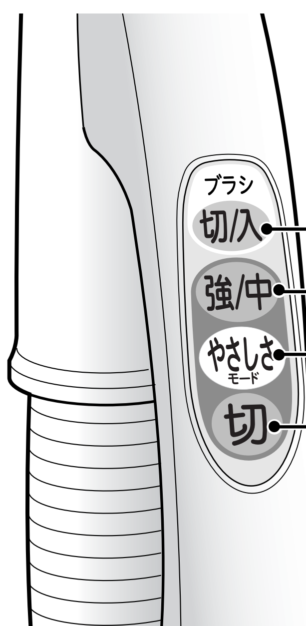
① 伸縮レバーを引きながら　② 長さを調節する。



足で吸込口を押さえながらズームパイプの長さを調節することもできます。



2 **差込プラグをコンセントに差し込み、目的に合わせて「お掃除モード」や、「ブラシ入/切」を選ぶ。**



「ブラシ」ボタン

吸込口の回転ブラシを止めたり、動かしたりすることができます。

- 押すごとに「切」→「入」→「切」→…… の順に切り換わります。
- 選んだお掃除モードによって、回転ブラシの動作は異なります。「強」「中」では強、「やさしさモード」では弱で回転します。

お掃除モード

押すと運転を始めます。お掃除する場所に合わせて、「強」「中」「やさしさモード」を使い分けてください。

「強／中」ボタン

吸込口でのふだんのお掃除に。

- 押すごとに「強」→「中」→「強」→…… の順に切り換わります。

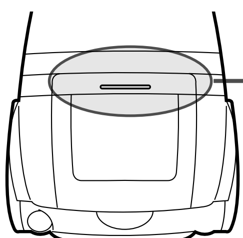
「やさしさモード」ボタン

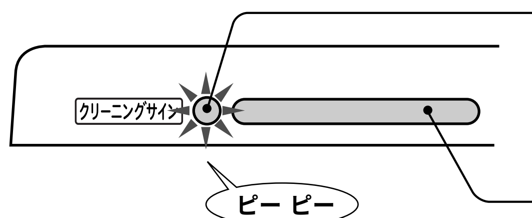
夜など音が気になるときや、ベンリヘッド・ベンリブラシ・ベンリノズルを使ってのお掃除に。

「切」ボタン …… 運転を止めるときに押します。

3 **お掃除が終わったら電源を切って差込プラグを抜き、ダストカップのごみを捨てる。**

ランプ表示について



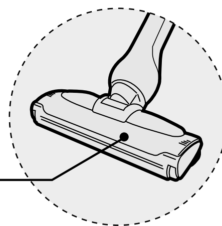


クリーニングサイン(赤色)

筒型フィルターやHEPA(ヘパ)クリーンフィルターの目詰まりを、赤いランプの点滅と、警報音でお知らせします。

運転お知らせランプ(青色)

運転中に点灯します。



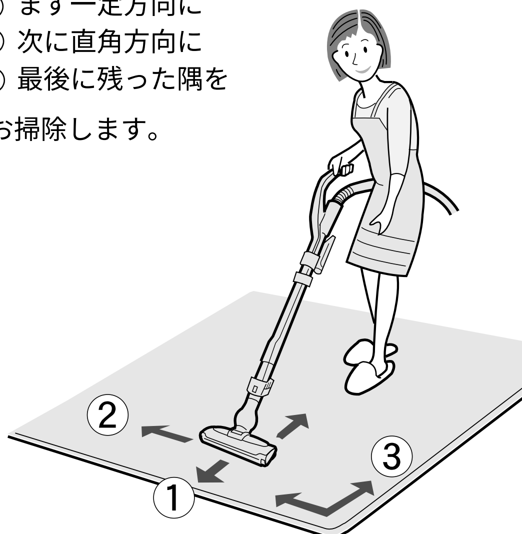
吸込口でお掃除する場合

じゅうたんのお掃除に

強/中 を1回押す

本体が「強」、回転ブラシも「強」で動作します。

① まず一定方向に
② 次に直角方向に
③ 最後に残った隅を
お掃除します。



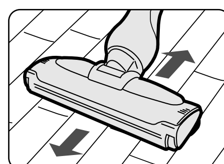
床・たたみのお掃除に

(から拭き掃除)

強/中 を2回押す

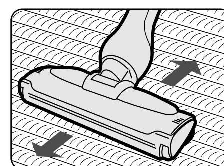
本体が「中」、回転ブラシは「強」で動作します。

床やたたみの目にそって軽くすべらせます。
(傷付き防止のため)





たたみの場合



夜など音が気になるとき

- 「やさしさモード」をお使いください。
  (「強／中」でのお掃除に比べると、吸込力は若干弱くなります。)
- 回転ブラシの音が気になるときは、「ブラシ」ボタンを押して、「切」にしてください。



- 吸込口には、じゅうたんやたたみを傷めないように、同じ場所で長く使ったり、押し付けずにゆっくり動かします。
- 吸込口が密着するようなじゅうたん・玄関マットなどは「やさしさモード」でお掃除してください。吸込口が吸い付いて操作が重くなったり、回転ブラシが止まることがあります。(自動停止機能)
- 新築などのワックスがけされた床は吸込口の移動で、光沢に差ができることがあります。その場合は、絞った布で拭き取りワックス拭きをし、乾燥させます。



- はじめてお使いのときは回転ブラシのかき出しで、ダストカップにじゅうたんの遊び毛などが多く吸い込まれますので、早めにごみを捨ててください。徐々にごみが少なくなります。

クリーニングサイン(赤色)でフィルターの目詰まりをお知らせします

① 電源を切って差込プラグを抜き、ダストカップのごみを捨てる。

② 筒型フィルター・HEPA(ヘパ)クリーンフィルターをお手入れする。13, 14 ページ

- 続けてお掃除したいときは、2分以上経ってからおこなってください。
  (2分以内に再開すると、再びクリーニングサインが出ます)



- 室温やお掃除モードなどにより、クリーニングサインが出ないまま吸い込みが弱くなることがあります。
  その場合も同様にお手入れしてください。

お掃除のしかた

ベンリブラシ・ベンリノズルでお掃除する場合

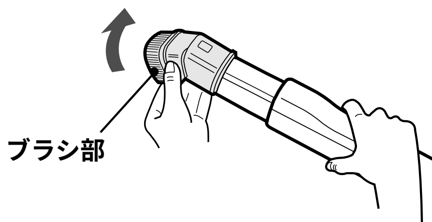
家具のすき間やサッシなどのお掃除に

1 **吸込口やズームパイプをはずして、ベンリブラシまたは、ベンリノズルをセットする。**

2 やさしさモード **を1回押す**

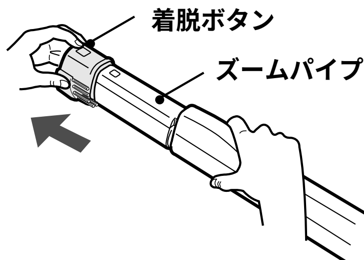
ベンリブラシ

● **セットのしかた**
ブラシ部を手前へ回転させる。

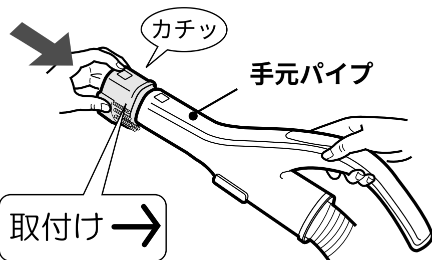


● **差し替えかた**
(ズームパイプ ⇔ 手元パイプ)

① 着脱ボタンを押しながら引き抜く。



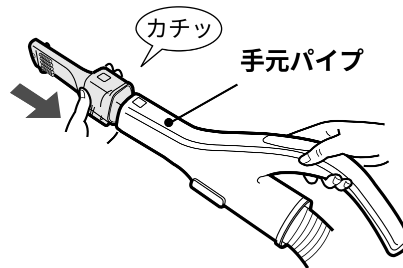
② 「取付け→」の方向に「カチッ」と音がするまで差し込む。



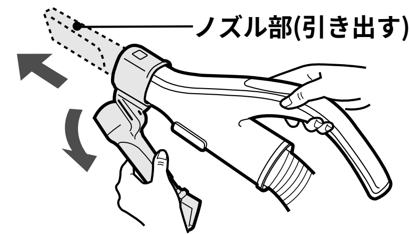
ベンリノズル

● **組み立てかた**

① 手元パイプに差し込む。

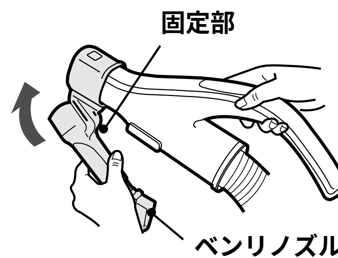


② ノズル部を引き出してから回転させる。

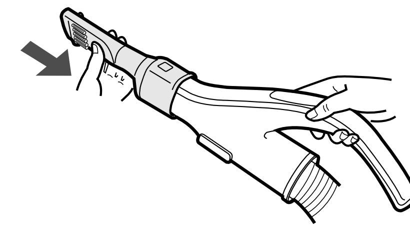


● **セットのしかた**

① 固定部をはずして手前へ回転させる。

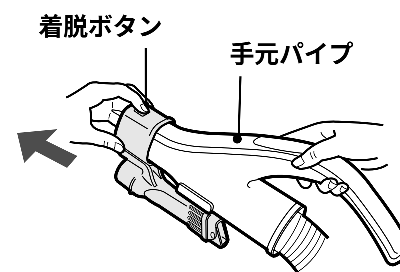


② 手元パイプに差し込む。

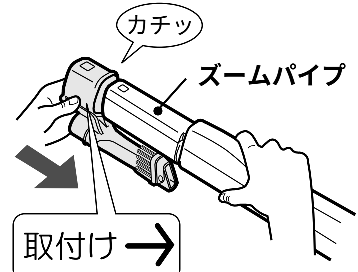


● **差し替えかた(手元パイプ ⇔ ズームパイプ)**

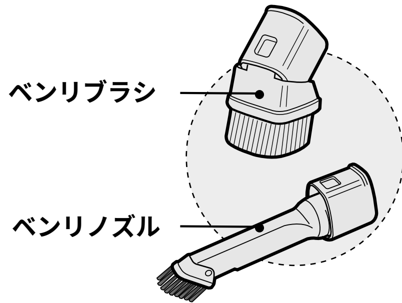
① 着脱ボタンを押しながら引き抜く。



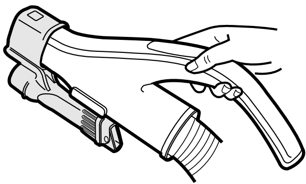
② 「取付け→」の方向に「カチッ」と音がするまで差し込む。



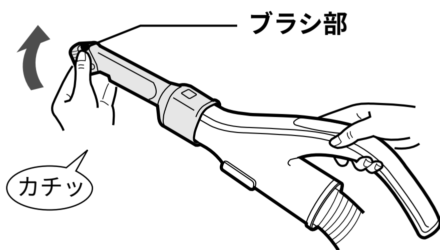
● ベンリヘッド・ベンリブラシ・ベンリノズルは、汚れたら水洗いしてください。
（しっかり水を切り、風通しのよい日陰で十分に乾燥させてからご使用ください。）



③ 固定する。



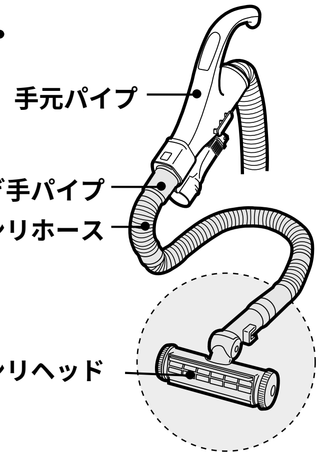
③ ブラシ部を「カチッ」と音がするまで回転させる。



ベンリヘッドでお掃除する場合

※詳しくは別紙「ベンリヘッドの使いかた」をご覧ください。

1 手元パイプに、つぎ手パイプ・ベンリホース・ベンリヘッドを取り付ける。
ベンリホースなしで使用することもできます。



2 用途に合わせて、吸込口を切り換える。

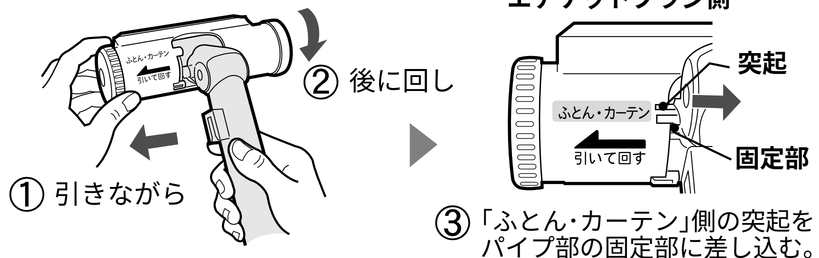
3 （やさしさモード）を1回押す

吸込口の切り替えかた

衣類のほこり取りやふとんのお掃除に

● 車のシートのお掃除などにもご利用ください。
吸込口を「ふとん・カーテン」(エチケットブラシ)側に合わせる。

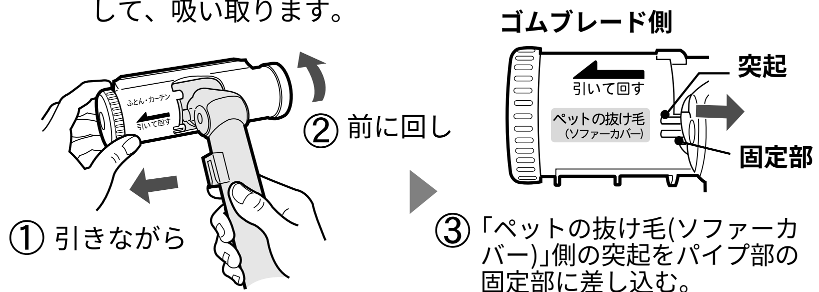
● エチケットブラシで糸くずやほこりを取り除いて、吸い取ります。



③「ふとん・カーテン」側の突起をパイプ部の固定部に差し込む。

● ペットの抜け毛などに
吸込口を「ペットの抜け毛(ソファーカバー)」(ゴムブレード)側に合わせる。

● からみついたペットの毛や毛髪などをゴムブレードで引き出して、吸い取ります。



③「ペットの抜け毛(ソファーカバー)」側の突起をパイプ部の固定部に差し込む。

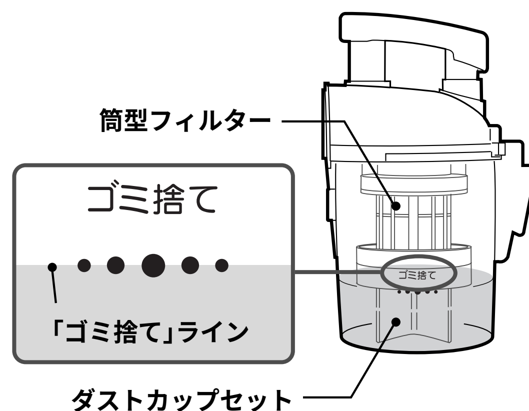


● ピアノなど、傷付きやすいものには使用しないでください。
● お掃除中にズームパイプの伸縮レバーを引かないでください。ズームパイプが縮んで、指を挟む原因になります。
● 吸込口をはずしてお掃除するときは、必ずベンリヘッド・ベンリブラシ・ベンリノズルのいずれかを取り付けてください。取り付けずにお掃除すると、傷付きや故障の原因になります。

ごみの捨てかた

衛生面から、お掃除のつどごみを捨てることをおすすめします。

「ゴミ捨て」ラインを越える前にごみを捨ててください。
一方に片寄って溜まっている場合も、ラインを越える前にごみを捨ててください。
そのまま使用を続けると、筒型フィルターにごみが付着します。





● 本体を立てた状態でダストカップセットをはずすときは、いったん使用状態にして、10秒程度運転してください。運転せずにはずすと、片寄ったごみがこぼれることがあります。



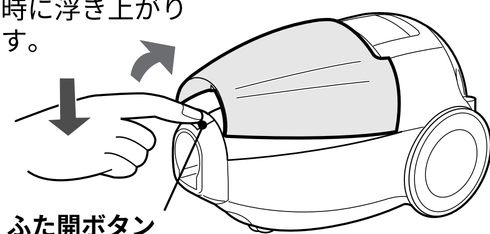
● **ごみの種類によっては、「ゴミ捨て」ラインを越える前に吸い込みが悪くなり、クリーニングサイン(赤いランプ点滅と警報音** 6 ページ**)でお知らせする場合があります。ごみを捨てて、筒型フィルター・リングブラシ・フィルターを、お手入れしてください。** 13 , 14 ページ

ダストカップセットのはずしかた

1 本体スイッチを「切」にして、差込プラグをコンセントから抜く。

2 ふた開ボタンを押す。

● ふたが開きカップハンドルが同時に浮き上がります。

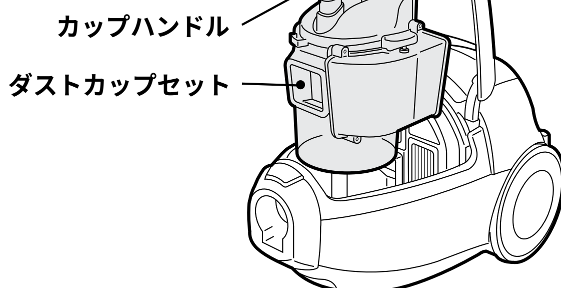




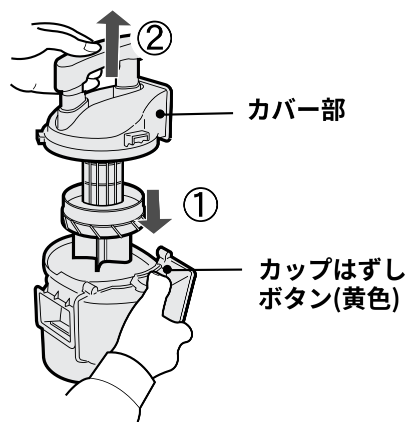
● ふたが開かないときは 11 ページ

3 ふたを開け、ダストカップセットを取り出す。

● カップハンドルを持って引き上げます。



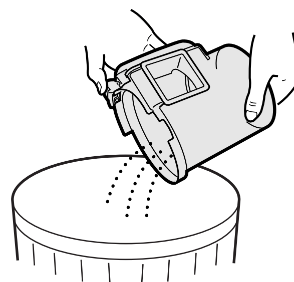
4 ダストカップを軽くたたいてからカップハンドルを持ったまま カップはずしボタン(黄色)を押してカバー部をはずす。





● カバー部をはずすときに、ごみがこぼれることがあります。
ごみ箱の上ではずしてください。

5 ダストカップのごみを捨てる。



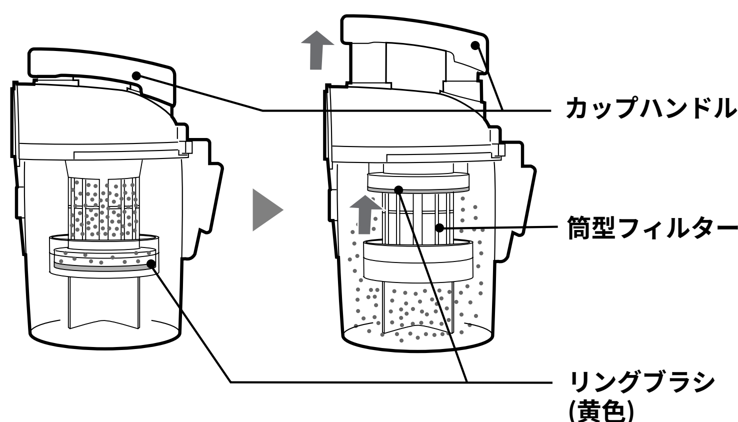


● ダストカップをごみ捨て面へ近付けてさかさまにしてから静かに引き上げると、ほこりの舞立ちが防げます。

筒型フィルターの掃除について

ふた開ボタンを押すと、カップハンドルが浮き上がるのと同時にリングブラシ(黄色)が作動して、筒型フィルターが掃除されます。

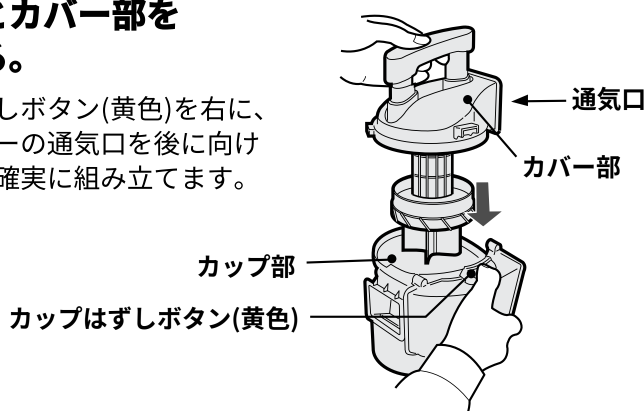
ごみの種類によっては、付着したごみが落ちない場合がありますので、月2回を目安に、筒型フィルターやリングブラシを、お手入れしてください。14 ページ



ダストカップセットの取り付けかた

1 カップ部とカバー部を組み立てる。

● カップはずしボタン(黄色)を右に、カップカバーの通気口を後に向けて持って、確実に組み立てます。

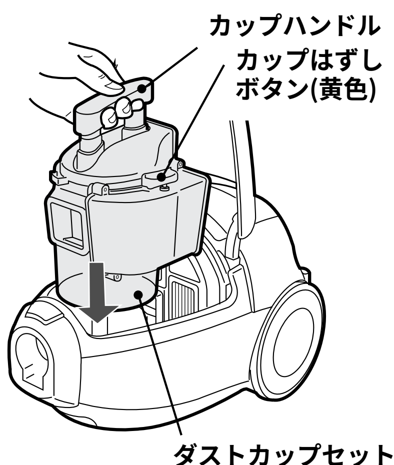


2 ダストカップセットを本体に収納する。

● 本体を手前に、カップはずしボタン(黄色)を右に向けて、カップハンドルを持って水平に入れます。

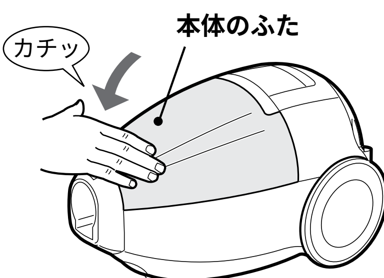


● ダストカップセットは底に当るまで確実に収納してください。
（確実に入っていないと、本体のふたはしっかり閉まりません。）



3 本体のふたを閉める。

● 「カチッ」と音がするまで押さえます。
● 本体のふたを閉めると、カップハンドルは同時に収まります。



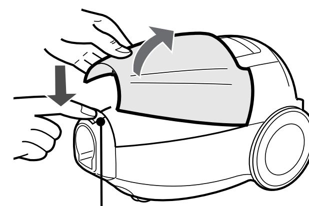


● 運転中は、ふた開ボタンを押さないでください。
吸込力が低下したり、モーターにごみが入り、故障の原因になります。
● 本体のダストカップ受け面にごみや異物が落ちたときは必ず取り除いてから収納してください。
● 必ずごみを捨ててから組み立ててください。
ごみが入っている状態では、カバー部が取り付きません。



ダストカップセットが入っていなかったり、筒型フィルターにごみがからんでいると、ふたが開きません。

● ふた開ボタンを押しながら、ふたの前の方を持ち上げてください。

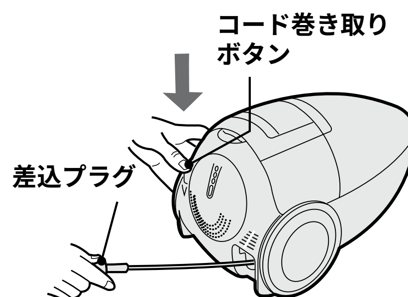


● 筒型フィルターにごみがからんでいるときは取り除いてください。15 ページ

あとかたづけ

電源コードの巻き取り

車輪の側面を押さえてしっかり本体を固定し、差込プラグを持って、
コード巻取りボタンを押します。
完全に巻き取れないときは少し(1m程度)引き出して、もう一度押してください。





● 電源コードを引き出すときは、電源コード根元の赤マーク以上引っ張らないでください。断線の原因になります。

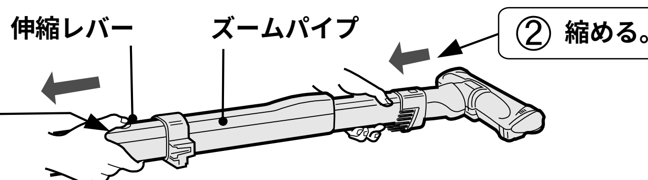


● 運転中モーターの排気熱により、本体や電源コードが熱くなりますが、異常ではありません。

スタンド収納のしかた

1 本体を立ててズームパイプを縮める。

① 伸縮レバーを引きながら、



2 スタンド収納する。

通常の場合

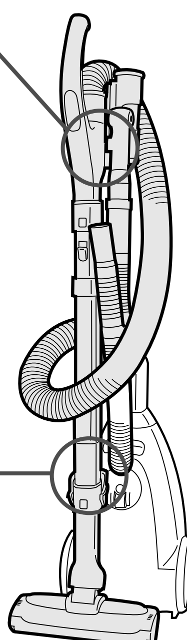
ベンリヘッドを同時に収納することもできます。

(別紙「ベンリヘッドの使いかた」参照)

吸込口のフックをホルダーに掛ける

フック

ホルダー



コンパクトに収納したいとき

ベンリヘッドを同時に収納するときはホース側を掛ける。

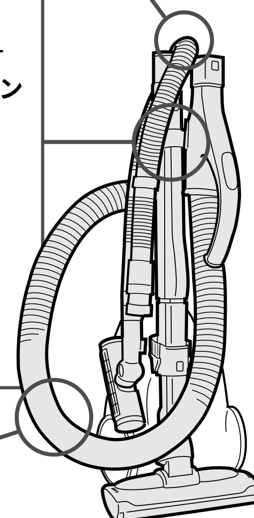
① 着脱ボタンを押しながら手元パイプをはずし
② フックをパイプホルダーに掛ける

着脱ボタン

フック

パイプホルダー

手元パイプ

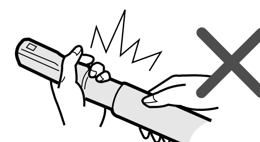


ホースは手元パイプ側を回転させて整えます。



● スタンド収納状態のままで持ち運ばないでください。
ホースやズームパイプがはずれる場合があります。

● ズームパイプを縮めるときは、指を挟まないよう、ご注意ください。



お手入れ

● 各部品を洗ったあとは、十分に乾燥させてから使用してください。
水分が残ったまま使用すると、臭いの発生や故障の原因になります。
● お手入れに薬剤・漂白剤や温水などを使用したり、ドライヤーなどの熱風で乾燥させないでください。

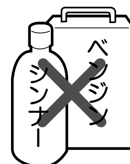
お手入れのさいは必ず電源を切り、差込プラグをコンセントから抜いてください。

本　体 ▶ 汚れが目立ってきたときに

本体の汚れが目立ってきたときは、水または中性洗剤を含ませた布で拭き取ってください。
ほこりが取れ、静電気も抑えられます。



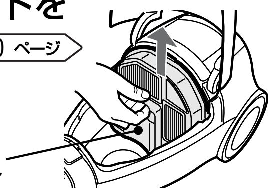
● シンナー・ベンジン類は使わないでください。
変質や変色の原因になります。



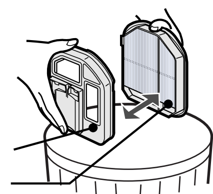
HEPA(ヘパ)クリーンフィルター ▶ 月1回を目安に・水洗い

ごみが溜まると、音が高くなったり吸込力が低下します。こまめにお手入れしてください。

1 ダストカップセットを本体からはずし 10 ページ フィルターセットを取り出す。



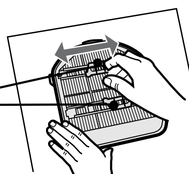
2 フィルターカバーからHEPA(ヘパ)クリーンフィルターをはずす。





ごみがこぼれることがあります。新聞紙や、ごみ箱などの上で、はずしてください。

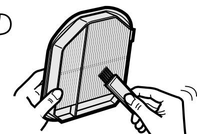
3 2カ所のつまみを左右に動かしてごみを落とす。



袋や新聞紙などに伏せておこなってください。
(10回程度、端から端まで往復させる)

4 クリーニングブラシでごみを落とす。

● フィルターカバーに装着のクリーニングブラシで、溝の奥までごみをしっかり落としてください。



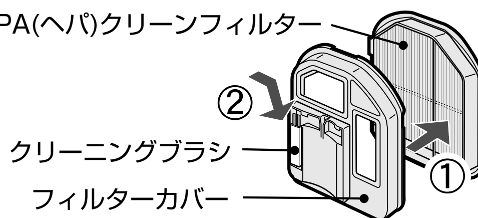


● 必ず付属のクリーニングブラシを使ってください。指定以外のものを使うとフィルターを傷めます。

5 HEPA(ヘパ)クリーンフィルターとフィルターカバーを水洗いする。

● フィルターに残った細かいごみは、水で確実に洗い流します。洗った後は十分に水を切り、風通しの良い所で陰干しして十分に乾燥させてください。

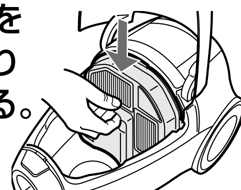
6 ①フィルターカバーをかぶせて ②クリーニングブラシを確実に取り付ける。





● 静電気などで、クリーニングブラシの毛先が広がったときは、軽く水に浸すと、元に戻ります。(十分に乾燥させてから取り付けてください)

7 フィルターカバーを手前にして、元通りに確実に取り付ける。

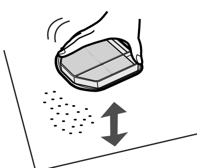




● フィルターセットが正しく取り付けられていないと本体のふたが閉まらない構造になっています。
その場合は無理にふたを閉めないで、もう一度取り付けを確認してください。



● つまみを動かしただけではごみが落ちにくい場合は、フィルターをたたいてごみが落ちなくなるまで、確実に落としてください。
ごみが残ったまま水洗いすると、ごみが固まることがあります。





● フィルターセットと、本体が吸着し、フィルターセットが取り出しにくくなることがあります。
その際は、フィルターセットの側面を押して少しずらしてから取り出してください。



お手入れ

- 各部品を洗ったあとは、十分に乾燥させてから使用してください。水分が残ったまま使用すると、臭いの発生や故障の原因になります。
- お手入れに薬剤・漂白剤や温水などを使用したり、ドライヤーなどの熱風で乾燥させないでください。

お手入れのさいは必ず電源を切り、差込プラグをコンセントから抜いてください。

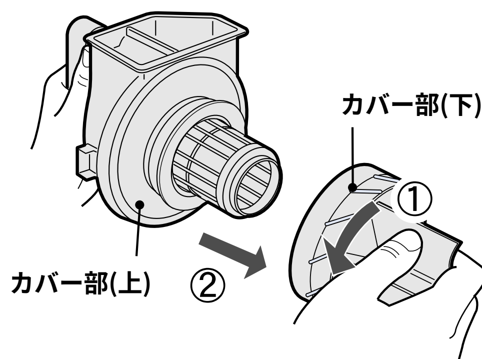
ダストカップセット

カバー部

▶ **月2回を目安に・中性洗剤で洗う**

細かいごみや大量のごみが付着しているときは、そのつど洗ってください。

1 ダストカップセットを取り出し、カバー部をはずす。 10 ページ

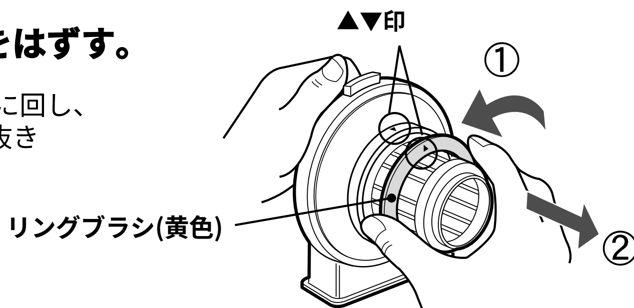


2 カバー部を(上)(下)に分ける。

- 矢印方向にゆるめてはずします。

3 カバー部(上)からリングブラシをはずす。

- リングブラシの▲印を「ゆるむ」の方向に回し、カバー部(上)の▼印まで合わせて引き抜きます。

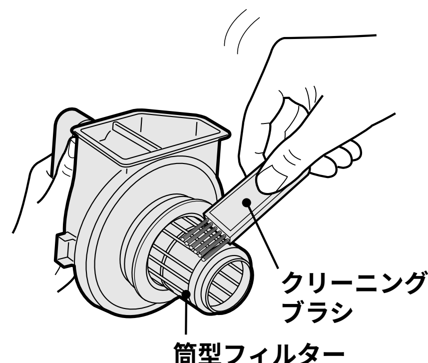


4 中性洗剤で洗う。

- カバー部(上)の筒型フィルターは、フィルターカバーに装着しているクリーニングブラシ 13 ページ でこすって洗い、陰干ししてください。
  リングブラシに付着した髪の毛や、糸くずなどのごみも取ってください。



- 付属のクリーニングブラシ以外で洗ったり、強く押さえないでください。
  筒型フィルターを傷める原因になります。

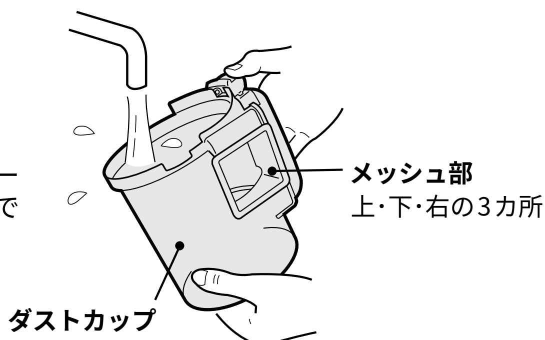


カップ部

▶ **月1回を目安に・中性洗剤で洗う**

- メッシュ部はフィルターカバーに装着しているクリーニングブラシでほこりを落としてから、同じブラシでこすって洗い、陰干ししてください。

（付属のクリーニングブラシ以外で洗わないでください。表面を傷付けます。）



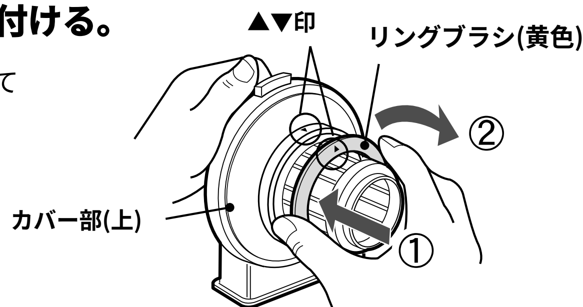
ダストカップセットの組み立てかた

1 リングブラシを、カバー部(上)に取り付ける。

● カバー部(上)とリングブラシの▲▼印を合わせてはめ、リングブラシの▲印と、カバー部(上)の ❙ 印が確実に合うまで回してください。

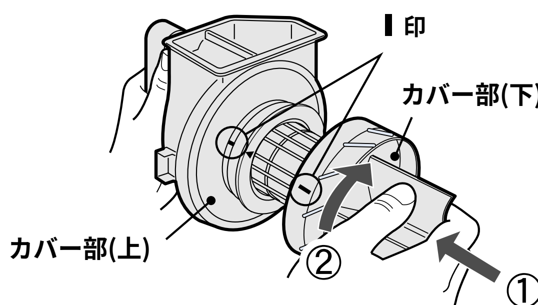


● リングブラシが正しく取り付けられていないと、本体のふたが閉まらないことがあります。



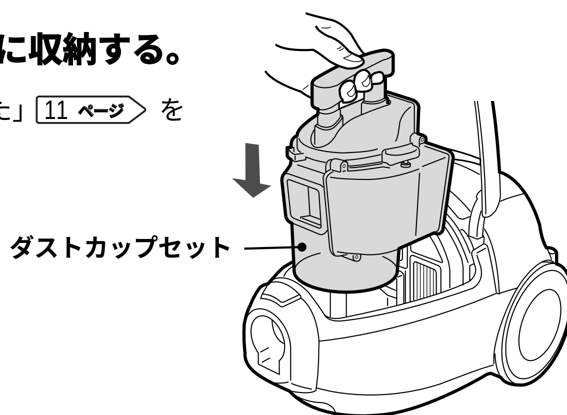
2 カバー部(上)(下)を組み立てる。

● カバー部(上)と、(下)の ❙ 印の位置を合わせて、締め付けてください。



3 ダストカップセットを組み立てて本体に収納する。

● 詳しくは、「ダストカップセットの取り付けかた」11 ページ をご覧ください。

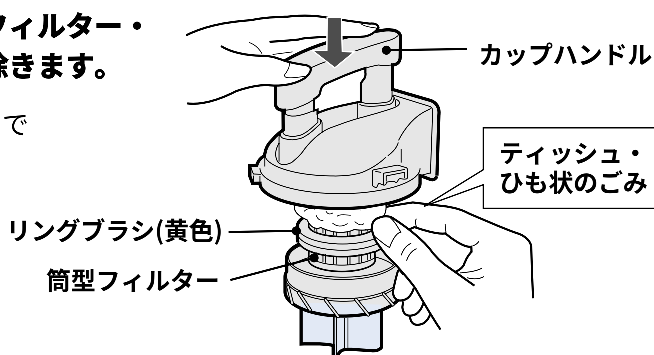




筒型フィルターにティッシュやひも状のごみが巻き付いたら

カップハンドルを押し下げた状態で、筒型フィルター・リングブラシなどに巻き付いたごみを取り除きます。

● 取り除くさい、先のとがったものを使わないでください。筒型フィルターを傷めます。



お手入れ

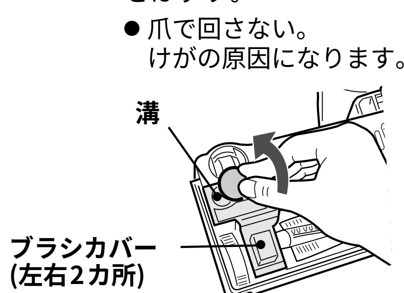
● 各部品を洗ったあとは、十分に乾燥させてから使用してください。
水分が残ったまま使用すると、臭いの発生や故障の原因になります。
● お手入れに薬剤・漂白剤や温水などを使用したり、ドライヤーなどの熱風で乾燥させないでください。

お手入れのさいは必ず電源を切り、差込プラグをコンセントから抜いてください。

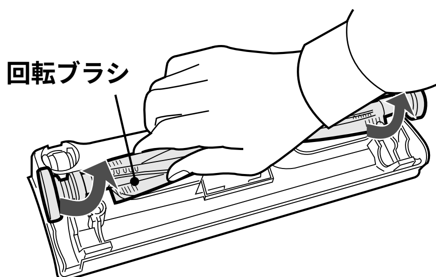
回転ブラシ ▶ 糸くず・輪ゴム・毛髪・ペットの毛などがからみついたとき

1 吸込口を裏返し、ブラシカバー(左右2カ所)をはずしてから 回転ブラシをはずす。

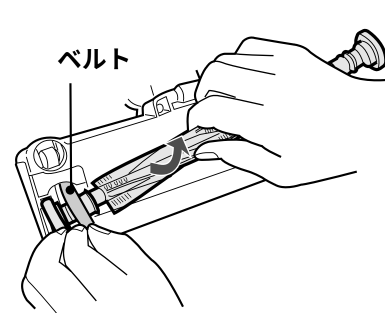
① 溝をコインなどで「ひらく」まで回して、ブラシカバーをはずす。
● 爪で回さない。けがの原因になります。



② 回転ブラシを溝からはずす。(左右2カ所)



③ 回転ブラシを回しながら、ベルトからはずす。

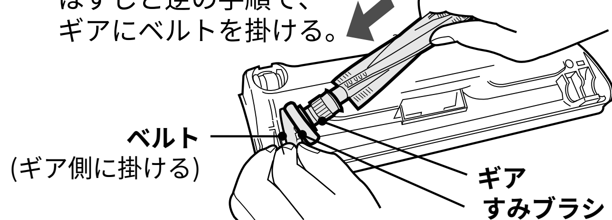


2 回転ブラシや自在車輪に付いた 糸くずや毛髪などを切り取る。

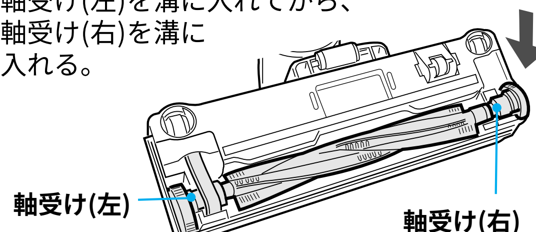
● 回転ブラシの汚れが気になる場合は、水洗いする。(吸込口ごと洗わないでください)
● 自在車輪など、回転ブラシ以外の部分は、絞った布で拭く。

3 回転ブラシを取り付ける。

① ギア部を左に持ち、取りはずしと逆の手順で、ギアにベルトを掛ける。

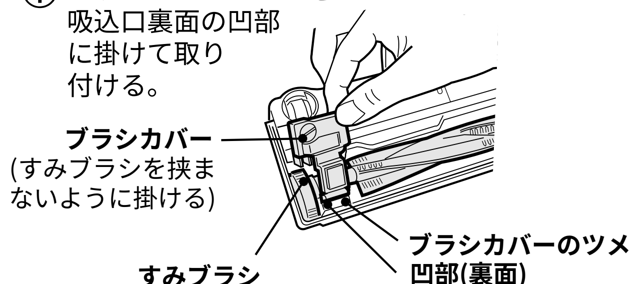


② 軸受け(左)を溝に入れてから、軸受け(右)を溝に入れる。

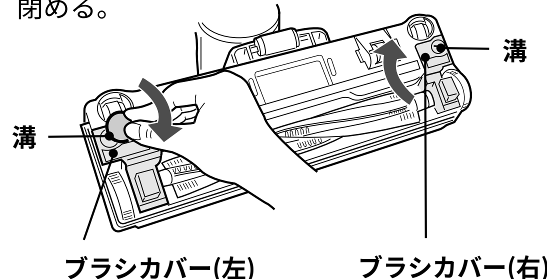


4 ブラシカバー(左・右)2カ所を閉める。

① ブラシカバーのツメを吸込口裏面の凹部に掛けて取り付ける。

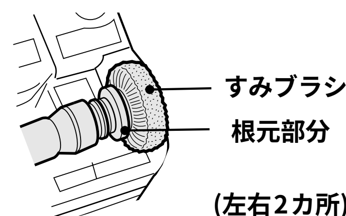


② 溝を「しまる」まで回して、ブラシカバーを閉める。





● とくにすみブラシの根元部分へのからみ付きにご注意ください。
お手入れせずに使用すると、からみついた糸くずなどが、回転ブラシの動きを止めてモーターに負担をかけるなど、故障の原因になります。



仕　様

電　　源	100V　50-60Hz
消 費 電 力	1000～約240W
吸込仕事率	620～約80W
運　転　音	53～約47dB
集じん容積	0.7L
質　　量	5.8kg（吸込口・ズームパイプ・ホース・本体含む）
本体寸法(mm)	幅235×奥行398×高さ230
コードの長さ	5m

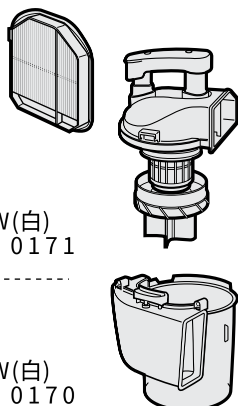
※吸込仕事率とは、JIS規格に定められている吸込力の目安で、最大(～最小値)を表示しています。
使用時の吸塵力は吸込仕事率以外に吸込具の種類や床材の違いなどによって異なります。
お掃除のさいは、ふさわしいポジションをお選びください。

別売品

お買いあげの販売店または、お近くのシャープ製品取扱店でお買い求めください。
(価格については、販売店にお問い合わせください)

便利な別売品

水洗いなどのお手入れ中、すぐに付け替えて、お掃除を続けることができます。



- **HEPA(ヘパ)クリーンフィルター**
  フィルターカバー内に装備
  流通コード　217 337 0371

- **カップカバー**
  流通コード
  EC-BX5-B(黒)･R(赤)　217 137 0172
  EC-BX5-W(白)　217 137 0171

- **ダストカップ**
  流通コード
  EC-BX5-B(黒)･R(赤)　217 137 0165
  EC-BX5-W(白)　217 137 0170

交換用別売品　**摩耗時などの交換に** 3 ページ



- **回転ブラシ**
  流通コード　217 310 0181

- **ブラシカバー(左)** (ベルト側)
  流通コード　217 110 2218

- **ブラシカバー(右)** (ベルトのない側)
  流通コード　217 110 2217

- **ローラースイッチ**
  流通コード　217 287 0098

- **自在車輪**
  流通コード　217 287 0103

保証とアフターサービス

修理を依頼されるときは　持込修理

1「故障かな?」19 ページを調べてください。
2 それでも異常があるときは使用をやめて、必ず差込プラグを抜いてください。
3 お買いあげの販売店にご連絡ください。

保証書(一体)

- **保証期間…お買いあげの日から1年間です。**
  保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

保証期間中

- 修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

- 修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

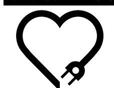
補修用性能部品の保有期間

- 当社は掃除機の補修用性能部品を製品の製造打切後、6年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理料金のしくみ

- 修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。



長年ご使用の掃除機の点検を!
このような症状はありませんか?

- スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある。
- コードを折り曲げると、通電したりしなかったりする。
- 運転中に異常な音がする。
- 本体が変形したり異常に熱い。
- こげくさい臭いがする。
- その他の異常や故障がある。

ご使用中止

故障や事故の防止のため、使用を中止し差込プラグをコンセントから抜き、必ず販売店に点検をご依頼ください。
なお､点検･修理に要する費用は、販売店にご相談ください。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・お取扱い・お手入れについての「ご相談」ならびに「ご依頼」は、
お買いあげの販売店へご連絡ください。

転居や贈答品などで、保証書記載の販売店にご相談できない場合は、下記窓口にご相談ください。

●製品の故障や部品のご購入に関するご相談は…… **修理相談センター** へ
●製品のお取扱い方法、その他ご不明な点は……… **お客様相談センター** へ

修理相談センター

●**修理相談センター** (沖縄・奄美地区を除く)
■ **受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後6時　＊日曜・祝日：午前10時～午後5時** (年末年始を除く)



0570-02-4649
当ダイヤルは、全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。
(注) ・PHS・IP電話からは、下記電話におかけください。

		〈東日本地区〉	〈西日本地区〉
●PHS／IP電話でのご利用は………	(一般電話)	043-299-3863	06-6792-5511
●FAXを送信される場合は…………	(ＦＡＸ)	043-299-3865	06-6792-3221

●沖縄・奄美地区については、下表の「那覇サービスセンター」にご連絡ください。

◎ 「持込修理」および「部品購入」のご相談 は、上記「修理相談センター」のほか、
下記地区別窓口にても承っております。

■ **受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後5時30分** (祝日など弊社休日を除く)
〔ただし、沖縄・奄美地区〕は…＊月曜～金曜：午前9時～午後5時30分 (祝日など弊社休日を除く)

担当地区	拠点名	電話番号	郵便番号	所在地
北海道地区	札　幌 サービスセンター	011-641-4685	〒063-0801	札幌市西区二十四軒1条7-3-17
東北地区	仙　台 サービスセンター	022-288-9142	〒984-0002	仙台市若林区卸町東3-1-27
関東地区	さいたま サービスセンター	048-666-7987	〒331-0812	さいたま市北区宮原町2-107-2
	宇都宮 サービスセンター	028-637-1179	〒320-0833	宇都宮市不動前4-2-41
	東　京 テクニカルセンター	03-5692-7765	〒114-0013	東京都北区東田端2-13-17
	多　摩 サービスセンター	042-586-6059	〒191-0003	日野市日野台5-5-4
	千　葉 サービスセンター	047-368-4766	〒270-2231	松戸市稔台295-1
	横　浜 テクニカルセンター	045-753-4647	〒235-0036	横浜市磯子区中原1-2-23
東海地区	静　岡 サービスセンター	0543-44-5781	〒424-0067	静岡市清水鳥坂1170-1
	名古屋 サービスセンター	052-332-2623	〒454-8721	名古屋市中川区山王3-5-5
北陸地区	金　沢 サービスセンター	076-249-2434	〒921-8801	石川郡野々市町御経塚4-103
近畿地区	京　都 サービスセンター	075-672-2378	〒601-8102	京都市南区上鳥羽菅田町48
	大　阪 テクニカルセンター	06-6794-5611	〒547-8510	大阪市平野区加美南3-7-19
	阪　神 サービスセンター	06-6422-0455	〒661-0981	兵庫県尼崎市猪名寺3-2-10
中国地区	広　島 サービスセンター	082-874-8149	〒731-0113	広島市安佐南区西原2-13-4
四国地区	高　松 サービスセンター	087-823-4901	〒760-0065	高松市朝日町6-2-8
九州地区	福　岡 サービスセンター	092-572-4652	〒816-0081	福岡市博多区井相田2-12-1
沖縄・奄美地区	那　覇 サービスセンター	098-861-0866	〒900-0002	那覇市曙2-10-1

お客様相談センター


0120-078-178

●フリーダイヤルがご利用いただけない場合は…

	TEL	FAX	所在地
東日本相談室	043-351-1821	043-299-8280	〒261-8520 千葉県千葉市美浜区中瀬1-9-2
西日本相談室	06-6792-1582	06-6792-5993	〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3-1-72

■ **受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後6時　＊日曜・祝日：午前10時～午後5時** (年末年始を除く)

●FAX送信される場合は、お客様へのスムーズな対応のため、形名やお問い合わせ内容のご記入をお願いいたします。
●所在地・電話番号などについては変更になることがありますので、その節はご容赦願います。　(0511)

故障かな?

次のような場合は、故障でない場合がありますので、修理を依頼される前にもう一度お調べください。



こんなとき	次の点をお調べください	次の処置をしてください
● 赤いランプの点滅と警報音でお知らせし本体の運転が止まる（クリーニングサイン 6 ページ）	● ダストカップにごみが溜まっていませんか。	● ごみを捨ててください。 10 ページ
	● 筒型フィルターや、HEPA(ヘパ)クリーンフィルターが目詰まりしていませんか。	● お手入れしてください。 13,14 ページ
	● ティッシュなどの大きいごみが、筒型フィルターに巻き付いていませんか。	● 取り除いてください。 15 ページ
	● ホース・ズームパイプ・吸込口などに、ごみが詰まったまま長く使用していませんか。	● 取り除いてください。
● 手元スイッチを入れてもモーターが動かない	● 差込プラグがコンセントに、またホースがホース差込口に確実に差し込まれていますか。	● 確実に差し込んでください。
	●「ブラシ」ボタンだけを押していませんか。	● 強/中 やさしさモード のいずれかを押してください。
● 吸込力が弱い	● ダストカップにごみが溜まっていませんか。 ● 筒型フィルターや、HEPA(ヘパ)クリーンフィルターが目詰まりしていませんか。 ● リングブラシに、ごみが付着していませんか。	● お手入れしてください。 10,13,14 ページ
	● ズームパイプ・吸込口などにごみが詰まっていませんか。	● 取り除いてください。
● コードが巻き取れない	● 片寄っていたり、よじれていませんか。	● 少し(1～2m)引き出して、再度巻き取ってください。
● 差込プラグおよびコードが異常に熱い	● 差し込みがゆるくぐらついていませんか。	● コンセントの修理を販売店にご相談ください。
	● 延長コードを使用していませんか。	● コンセントに直接差し込んでください。
	差込プラグおよびコードは運転時40℃程度の温度になりますが、異常ではありません。	
● 吸込口の動きが悪い	● 自在車輪に毛髪などが巻き付いていませんか。	● 取り除いてください。
● ふたが開かない	● 本体にダストカップセットが入っていますか。	● ダストカップセットが入っていないと、ふた開ボタンを押しても開きません。開けかたは 11 ページ
	● 筒型フィルターにごみが巻き付いていませんか。	● 取り除いてください。 15 ページ
● ふたが閉まらない	● フィルターセットが正しく取り付いていますか。	● 正しく取り付けてください。 13 ページ
	● リングブラシが正しく取り付いていますか。	● 正しく取り付けてください。 15 ページ
● 回転ブラシが回転しない ● 回転ブラシが止まる	●「ブラシ」ボタンが「切」になっていませんか。	●「ブラシ」ボタンを押して「入」にしてください。
	● 毛髪や糸くずなどがからんでいませんか。	● 電源を切って差込プラグを抜いてから、取り除いてください。 16 ページ
	● 玄関マットなどをかみ込んでいませんか。	
	吸込口が密着するようなじゅうたんや玄関マットなどを 強/中 でお掃除すると、吸込口が吸い付いて自動停止装置がはたらき、ブラシの回転が止まることがあります。 7 ページ その場合、いったん電源を切ってください。 しばらくすると、自動停止装置が解除されて使用することができます。	
● 製品から音がする(チッチッチッ)	● プラズマクラスターイオン発生時に出る音です。異常ではありません。	
● 排気口からオゾンのにおいがする	● プラズマクラスターイオンユニットで発生するオゾンのにおいがすることがあります。 オゾンの濃度はごくわずかであるため、健康上の問題ありません。また、すぐに分解するため、部屋に充満することはありません。	
● 吸込口を振ったり裏返すと(カラカラ)音がする	● 回転ブラシのローラースイッチの構造上、発生する音です。 異常ではありません。	

以上の処置をしても異常のある場合は、「保証とアフターサービス」 17 ページ をご覧のうえ、修理を依頼してください。

エコロジークラスでいきましょう。シャープ。



掃除機 EC-BX5

この製品は、こんなところがエコロジークラス。

省エネ

シャープのサイクロンは、独自の高速旋回方式でごみと空気を遠心分離。 空気をきれいにして、フィルターの目詰まりを抑えるのでごみが溜まってもパワーが持続し、電力の無駄を抑えます。紙パック方式は、ごみが詰まり空気の流れが妨げられるため、吸込力が低下しやすくなります。

※掃除機の吸込仕事率を測定した当社試験において、試験ごみ吸引前の初期データと、ダストカップ満量ラインまで試験ごみを吸引した時点でのデータとの比較。

掃除機の省エネのための上手な使いかた

◎掃除機をかける前にまずお部屋の片付けを！

掃除機をかけながら、部屋の片付けをおこなうと、スイッチの「入」「切」をくりかえすことになり、消費電力が多くなります。お掃除の前に部屋を片付け、一気に掃除機をかけると短時間で効率よくお掃除ができます。

◎場所に合わせたお掃除モードで！

「強」のみでお掃除しても効果が変わらないうえ、消費電力の無駄が生じることがあります。
じゅうたんは「強」、床やたたみは「中」、カーテンなどは「やさしさモード」など、上手に使い分けましょう。

● 製品についてのお問い合わせは…

お客様相談センター	フリーダイヤルがご利用いただけない場合は…
0120-078-178	東日本相談室 TEL 043-351-1821 FAX 043-299-8280 西日本相談室 TEL 06-6792-1582 FAX 06-6792-5993

《受付時間》 月曜 ～ 土曜：午前9時 ～ 午後6時
日曜・祝日 ：午前10時 ～ 午後5時（年末年始を除く）

● 修理のご相談は…

18ページ記載の「お客様ご相談窓口のご案内」をご参照ください。

● シャープホームページ

http://www.sharp.co.jp/

シャープ株式会社

本 社 〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22番22号
電化システム事業本部 〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3丁目1番72号

TINSJA341VBRZ 06GK ③